

内政

1. 完全自宅待機命令及び経済活動の段階的再開を巡る混乱及び行政府と立法府の対立

(1) 16日、ブケレ政権は同日に期限切れを迎える国家非常事態宣言を30日間延長する旨を発表した。同宣言は3月21日より実施している新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の拡大防止を目的としたエルサルバドル国内全地域を対象とした完全自宅待機命令を行う法的根拠の一つであり、本来は大統領の要請により国会が発令するもの。経済活動の段階的再開をめぐる意見の相違により、国会が国家非常事態宣言の延長を行わなかったことに対し、ブケレ政権が立法府の権能を侵害する形で一方的に延長を宣言した。18日、最高裁憲法法廷は、ブケレ政権による国家非常事態宣言の延長は無効であるとの裁定を下し、政府及び国会に対し、双方が協力して早急に国家非常事態宣言を発令するよう求めた。

(2) 18日深夜、国会はCOVID-19の感染増加を防ぐ社会的距離を保つ措置を維持しながらも、同時に段階的な経済再開に向けた4つのフェーズを定めた総合的公衆衛生対策及びCOVID-19パンデミック下における労働再開に向けた特別暫定法案(La Ley Especial Transitoria para la Atención Integral de la Salud y la Reanudación de Labores en el Marco de la Pandemia por COVID-19)を可決した。30日、ブケレ大統領は同法案に対し大統領の拒否権を行使した。

(3) 19日、ブケレ政権は21日までとなっていた完全自宅待機命令を6月6日まで延長する行政例を発令した。また、同日、ブケレ政権は30日間の効力を有する新たな国家非常事態宣言を発令した。22日、最高裁憲法法廷は、19日に政府が発表した国家非常事態宣言を一時的に無効とし、代わりにCOVID-19対策として3月14日に国会が発令した国会非常事態宣言(既に失効)の効力を29日まで回復させる裁定を下した。この一時的措置に伴い、政府と国会代表が23日より、経済活動の段階的再開等に関する法案の整備のための協議を開始した。

(4) 30日、国会は経済活動の段階的再開に関し、民間セクターは6月8日、公共セクターは6月15日からとする内容を含んだCOVID-19パンデミックにおける非常事態宣言並びに総合的公衆衛生対策及び経済活動再開に関する特別暫定法案(La Ley Especial Transitoria de Emergencia por la Pandemia COVID-19, Atención Integral de la Vida, la Salud y Reapertura de la Económica)を可決した。ブケレ大統領は右法案に対し、拒否権を行使する考えを表明し、経済活動の段階的再開に関し、政府と国会の間で合意がなされた後、15日間の完全自宅待機命令を適用しないのであれば、経済活動の再開は7月15日まで行わない旨発言した。

2. ブケレ大統領の支持率等に関する世論調査

24日付当地主要紙「ラ・プレンサ・グラフィカ」紙が発表した世論調査によると、ブケレ大統領の支持率は92.5%(同紙世論調査では歴代最高の数値)であった。また、同大統領のCOVID-19対策を回答者の95.7%が評価するという結果であった。

3. 熱帯暴風雨「アマンダ」による被害

30日よりエルサルバドルを通過した熱帯暴風雨「アマンダ」による被害が発生。6月4日時点で死者20名、避難者数11,179名、被災世帯数29,968世帯となっている。

外交

1. 米国からの対エルサルバドル追加支援

19日、米国政府は、COVID-19からの経済復興支援として200万ドルの対エルサルバドル追加支援を発表した。また、26日、米国は人工呼吸器250個の対エルサルバドル供与を実施した。

2. 中国によるCOVID-19にかかる支援

23日-25日、在エルサルバドル中国大使館はCOVID-19対策として、病院建設が進むエルサルバドル・マーケット・コンベンション国際センター（CIFCO）に対する医療用マスク、地方自治体への食料品、最高裁への医療マスク及び手袋の供与を行った旨を発表した。

経済

1. 民間格付け会社フィッチ・レーティングス社による評価

フィッチ・レーティングス社は、エルサルバドルの信用格付を「-B」と評価した。しかし、今後の見通しに関しては、財政赤字の拡大や経済収縮による債務持続可能性の悪化、短期国債によって生じる財務制限、国内市場の追加融資への制限及び高い借入コストによる外国市場の資金調達アクセスへの不確実さを理由に「ネガティブ」と評価している。COVID-19による自宅隔離の影響から2020年の経済収縮は4.8%と見積もられ、家族送金額の下落は20%に及ぶと予測した。さらに2020年の当国国債はGDP比85%、2022年にはGDP比90%に達すると見込んでいる。また、2021年には物価上昇率5%になると予測した。

2. 企業救済のための経済措置

エルサルバドル国会は、COVID-19による影響を受けたフォーマルセクター及びインフォーマルセクターの労働者に対する貸付プランへの資金調達を目的とした10億ドルの債券発行権限を当国政府に与える立法令を可決した。

企業セクターに充てられる6億ドルの用途は以下のとおり。

- (1) 1億4,000万ドル：中小零細企業労働者の給与支払い50%補助
- (2) 3億6,000万ドル：中小零細企業を優先とした運転資本貸付
- (3) 1億ドル：インフォーマルセクターのための運転資本融資プログラム

残りの4億ドルの用途は以下のとおり。

- (1) 1億ドル：輸出業者への付加価値税（IVA）の還付
- (2) 3億ドル：政府の納入業者に対する支払い

3. 所得税申告及び納税期限の延長と税収の急落

25日、当国財務省はCOVID-19の影響を考慮し、COVID-19による納税義務の自主的な実施を行

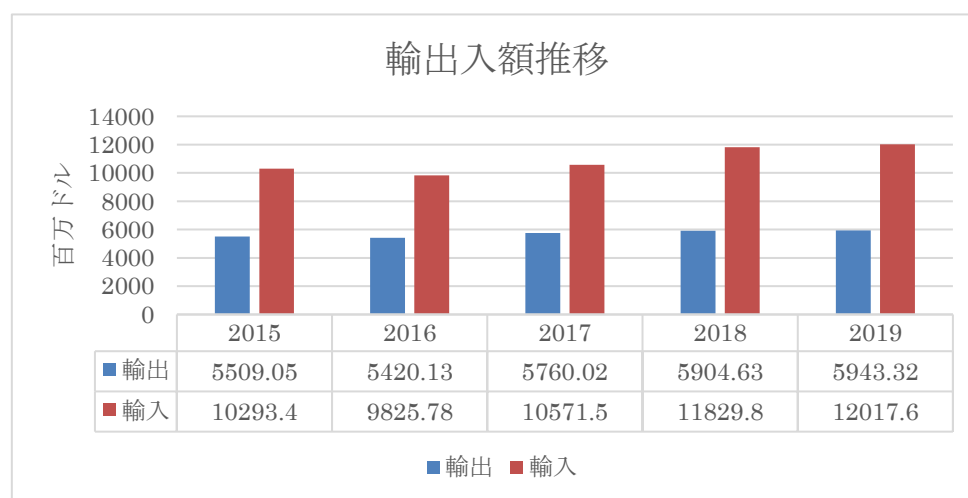
うための暫定的な法律の適用が可能である旨強調した。同法により所得税の申告及び納税期限を6月30日まで延長し、罰金ならびに過徴税の対象とはならないと発表した。

翌26日、当地主要各紙は、フエンテス財務大臣がCOVID-19の感染拡大抑制のための経済停滞により、4月30日時点での税収は、政府が予測していた額22億240万ドルに対し、3億3,500万ドル(15.2%減)減少した旨発表したと報じた。また同大臣は、5月15日時点で2020年に見込まれていた税収のうち、既に4億4,800万ドルの減収となった旨発表し、税収の急落を伝えた。当国政府は2020年の財政赤字はGDP比約8%から9%に及ぶと予測している。また、同大臣は政府のキャッシュフローは6月に窮地を迎えるの見込んでいる旨発表した。

4. 米州開発銀行 (IDB) による融資

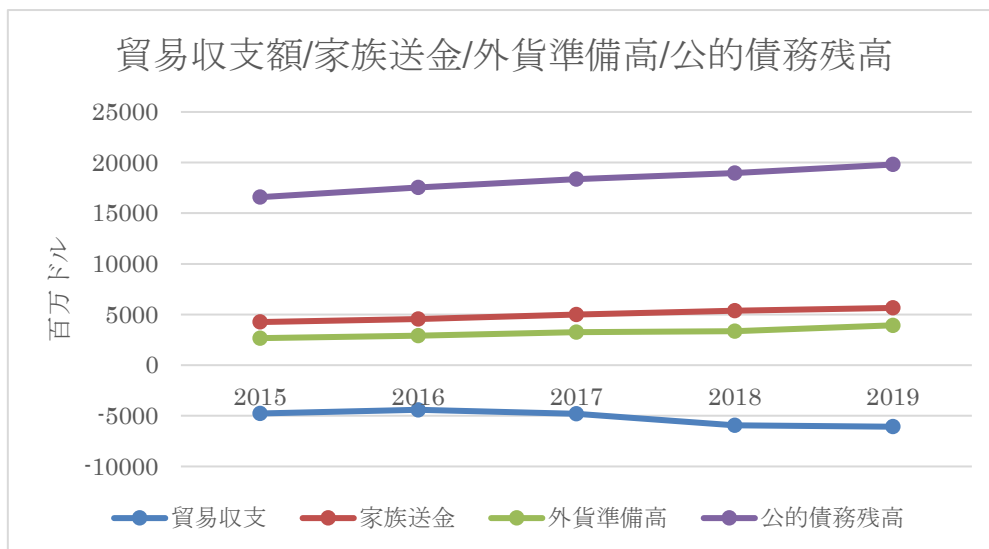
28日、米州開発銀行 (IDB) はエルサルバドルに対する融資2億5,000万ドルを承認した旨発表した。右融資は、公衆衛生危機を封じ込め、脆弱な世帯への影響を緩和し、経済への影響削減と短期的な税収減少の緩和を行う逆循環政策促進のための財政措置に使用される。

同日付エルサルバドル大統領府プレスリリースによると、本融資はパンデミックでの必要物資調達及び経済活動への影響に対応するための資金としてすでに国会承認を得た30億ドル(うち、20億ドルは緊急時の景気回復及び経済復興資金、10億ドルは緊急事態の影響を受けた企業セクターに充てる資金。)の資金調達の一環である。これまでに当国政府は米州開発銀行 (IDB)、国際通貨基金 (IMF)、中米経済統合銀行 (BCIE) 及び世銀との調整を行い、緊急時の景気回復及び経済復興資金20億ドルのうち、16億ドル以上の獲得を行ってきた。しかしながら、右資金はすべて当国国会による承認を得る必要があり、現在までに国会承認は得られていない。



(当國中銀データをもとに作成)

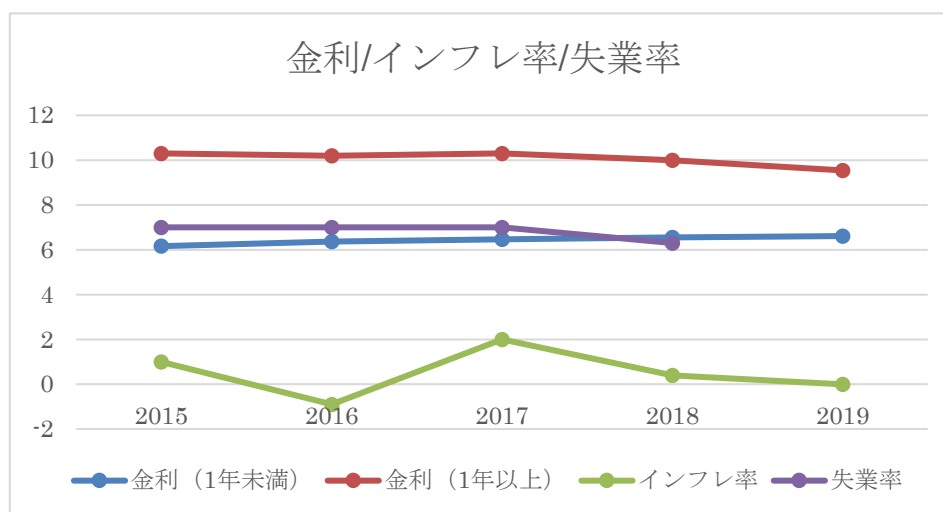
・2019年の輸出額5,943.32百万ドルとなり、前年比0.66%増加した。輸入額は12,017.6百万ドルとなり、前年比で1.59%増加した。



(当國中銀データをもとに作成)

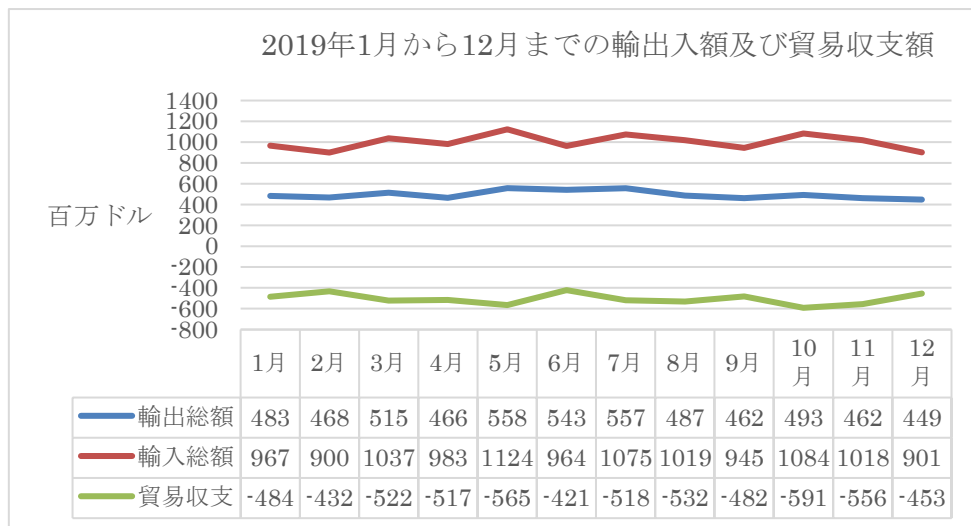
・ 2019年家族送金額は5,650.21百万ドルであった。その内、米国からの送金は全体の94.9%を占め、米国からの送金だけで総額5,364.6百万ドル、成長率5.2%であった。

・ 貿易収支は-6074.2百万ドルとなり、前年比-149.08百万ドルであった。

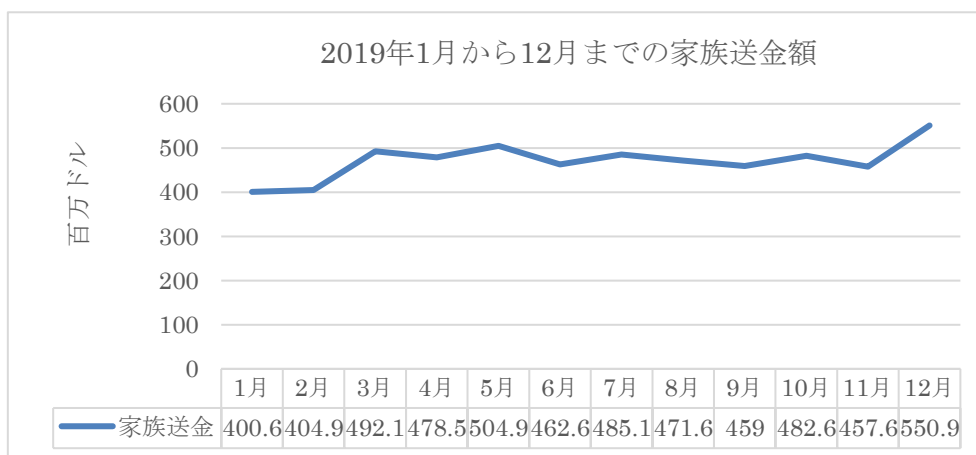


(当國中銀データをもとに作成)

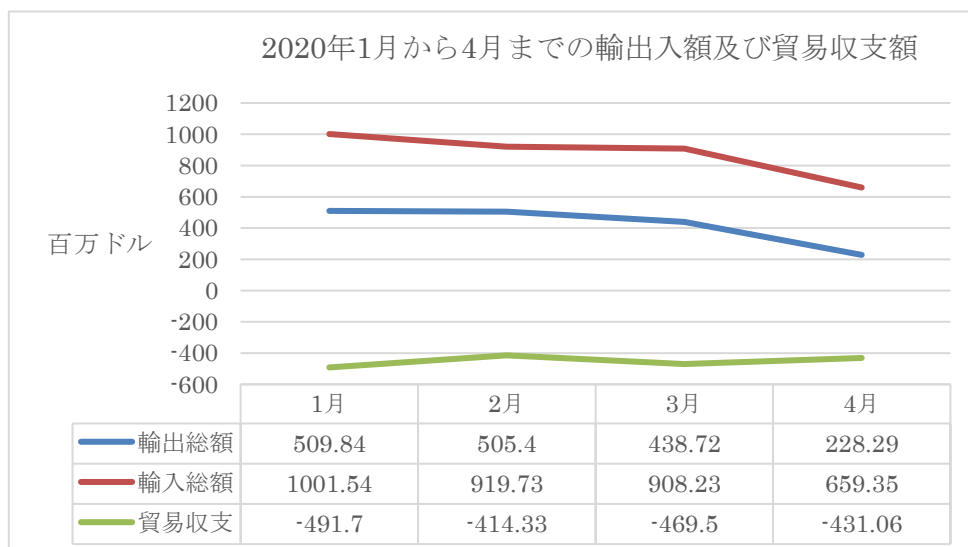
・ 2019年のインフレ率は-0.004%となり、前年と比較し、0.434ポイント減少した。



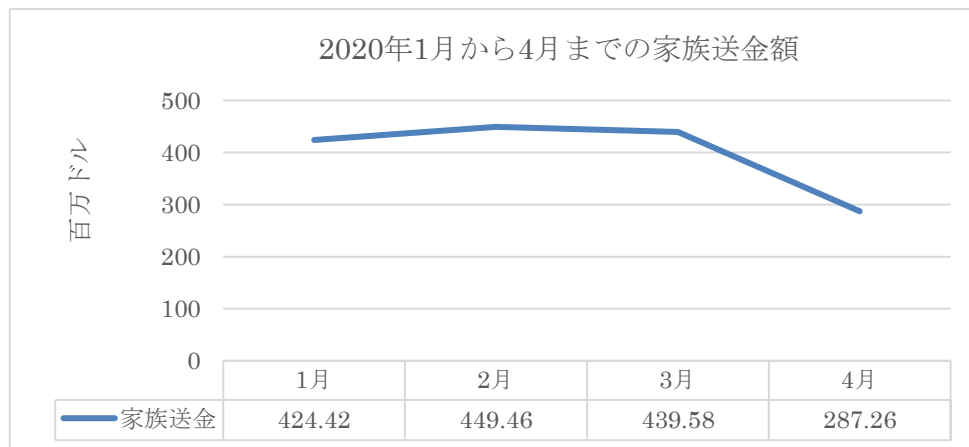
(当國中銀データをもとに作成)



(当國中銀データをもとに作成)



(当國中銀データをもとに作成)



(当國中銀データをもとに作成)

治安

【主要事件・報道】

5月中は、全国的に治安に関する大きな動きはなかった。

【観光地等における危険度レベル】

レベル1: 十分注意区域

レベル2: 不要不急の渡航中止区域

国立ダビッドJ・グスマン人類学博物館(MUNA)	サンサルバドル旧市街
ティン・マリン児童博物館	平生三郎公園
エルサルバドル美術館(MARTE)	サンサルバドル市の動物園
プレシデンテ劇場	プエルタ・デル・ディアブロ
サンサルバドル近郊のゴルフ場	
ベンゴア球場	
サンサルバドル市国立民芸品博物館	
クスカトラン・スタジアム	
サンサルバドル火山	
カフェタロン・フットサルコート	
ラ・リベルタ県のビーチ	
イロパンゴ湖	
サンタテクラ旧市街	
コアテペケ湖	
セロベルデ自然公園	
エル・ピタル山	
ラ・パルマ市	
サンタ・テレサ温泉	
スチット旧市街	
サン・アンドレス遺跡	

タスマル遺跡
カサ・ブランカ遺跡
サンタ・アナ旧市街
オロメガ湖
エル・ホコタル湖
サン・ミゲル市
オロクイルタ市

	窃盗	強盗	傷害	殺人	恐喝	車両盗難	車両強盗	強姦	交通事故死	配送車盗難強盗	誘拐
2020年3月	455	186	286	65	110	55	19	167	71	4	2
2020年4月	173	51	176	144	43	14	10	55	32	0	1

過去3年間同時期の犯罪件数推移

